

## 自殺対策の取組状況について

## 1 令和2年における自殺の状況について

自殺者総数 ※1	全国	21,081人（昨年から912人増加） ※7～12月は昨年より増
	道	950人（昨年から21人減少） ※6,7,9,10,12月は昨年より増
自殺死亡率 (10万人あたり自殺者数) ※1	全国	16.7（0.7増）
	道	18.1（0.4減） ※全国で16番目に高い
性別の自殺者数 ※2	全国	女性 7,026人（935人増） 男性 14,055人（23人減）
	道	女性 374人（81人増） 男性 576人（102人減）
年代別の自殺者数 ※2	全国	40代以下、70代以上で増。50代・60代で減。
	道	20代以下、70代以上で増。30代～60代で減。
原因・動機別の自殺者数 ※2	全国	各原因・動機の割合に大きな変動なし。
	道	経済・生活問題の割合が減。その他は大きな変動なし。

※1 警察庁「令和2年中における自殺の状況」（令和3年3月16日）による

※2 厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」B6表（R1：確定値/R2：確定値）による

## 2 市町村自殺対策計画の進捗状況について

- 平成28年の自殺対策基本法の改正により、市町村にも自殺対策計画の策定が義務づけられた。

これまで、道では、道立保健所及び精神保健福祉センター（地域自殺対策推進センター）が市町村支援として、直接支援や意見交換会の開催、先行する他市町村の取組や地域自殺実態プロファイルの情報提供など様々な方法で計画策定を支援。

- 令和3年3月17日時点の策定状況は次のとおり（道内179市町村中）。

策定済	令和3年3月末までに策定予定	令和3年度以降策定予定
147	5	27

※ 国は、遅くとも令和元年度までに自殺対策計画の策定をするようにとの通知を发出（平成30年12月7日事務連絡）

### 3 こころの健康 SNS 相談事業の新規実施について

#### 1 概要

令和 3 年度から、新型コロナウイルス感染症の影響等により自殺リスクを抱えた方からの相談に対応するため、コミュニケーションが苦手な方でも安心して相談ができるよう、LINE を活用した相談事業を新規実施する。

#### 2 事業内容（予定）

実施方法： SNS 相談の実施ノウハウのある事業者へ委託

実施期間： 月～土 18:00～22:00、日 18:00～6:00

（令和 4 年度以降の実施については、令和 3 年度実績を踏まえて検討）

対象者： 道民全体

連携： LINE 相談を入口として、必要に応じて道精神保健福祉センターや保健所での相談につなぐ。

### 4 自殺総合対策モデル事業について

- 第 3 期北海道自殺対策行動計画の重点施策の 1 つとして、令和元年度から、根室振興局管内別海町にて「自殺総合対策モデル事業」を実施。内容は別紙のとおり。